

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日

銚子ロータリークラブ会報

第3239号 2023年11月22日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750

FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club

HP <https://www.choshi-rotary.club>

本日のプログラム

「ウクライナ戦争及びイスラエル侵攻から得られる
日本への教訓、中国の台湾侵攻の実相と日本の課題」
千葉科学大学 客員教授 山下 裕貴様

前回例会報告(11月15日)

点 鐘：寺内 忠正副会長
ロータリーソング：それでこそロータリー
四つのテスト唱和
ビジター紹介：
地区補助金プロジェクト委員会
委員長 富 一美様(成田空港南RC)

会長挨拶 寺内 忠正 副会長



皆様こんにちは。
本日は、佐藤会長が所用の為お休みという事で、
ご挨拶させていただきます。
私事ではありますが、ロータリーに入会させていただき良かったなと思ったことです。
ここの所、色々飛び回っております。と言いますのも、今現在の仕事以外のところで、何か出来ないか模索しており、先月、友人の関係でベトナムに行ってきました。ベトナムで仕事と言います

と、縫製関係、エビの養殖などが出てくると思います。今回は、友人と相談して普通にいけない所、普段のベトナムを見に行こうと言う事とし、こちらも友人のつてを頼り、コーディネーターを紹介してもらい行きました。

一つ一つ話すとも長くなるので、掻い摘んで話します。

まず本業である、果物関係、こちらは輸入にあたっての衛生管理が、ベトナムでも大手の会社でないと輸入出来ないと思っていました。縫製関係も某作業着メーカーに卸している会社を見ました。日本向けのラインは細かく管理されている印象でした。エビに限らずですが養殖関係は規模が大きくなかなか難しいかと。建築資材である砂ビジネスも見ました。こちらも話が大きすぎて、とてもじゃないですが、難しい。リゾート関係も見ました。コロナが落ち着いて、これからと思いますが、日本人があまりこないところだったので、可能性はありますが、わざわざこちらから事業をやるにはメリットがないかと。

今回の視察で印象的だったのが、活気です。ホーチミンについてまず向かったのがカントー地方の一般的な農家のお家でした。

日本人初めて見たというようなところで、テレビで見る昭和初期の様な感じでした。お風呂は貯めである水でシャワー、トイレはこちらも貯めである水で流す。寝る時は蚊帳を何十年ぶりかにつかいました。食事は、昨日近くの川で捕ってきた魚の塩焼き、こちらも昨晚捕まえた鶏を捌いて焼いた焼き鳥？鶏は放し飼いになっていて、夜、木に登って寝るそうで、寝た所を捕まえるそうです。本当の放し飼いなので、肉は堅かったですが、おいしかったです。こちらも昨日とってきたエビ。エビは扇風機の網のカバーで炭火焼きでした。

2023-24年度ゴードンR. マッキナリーR I 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD



世界に希望を生み出そう

世界に希望を生み出そう

2790地区 鶴沢和広ガバナー(千葉若潮RC)スローガン

Bring up Engagement

エンゲージメントを育もう

製作◇広報・会報委員会 熊澤直紀 大岩将道 須永清彦◇

ご存じと思いますが、経済発展はすさまじく感じました。そのような生活の一方で、すぐ近くで大きい発電所を作っていて、しかし道路は舗装されてなく、インフラはどうなっているのだろうか？田舎の方ですが、日本のように公害問題が起これなければ良いなと思いました。

ホーチミン市内はビルが立ち並び、ですがビルの間に簡易な家が積み重なるようにあったりと、経済発展に伴う貧富の差が見え隠れしているようでしたが、ホーチミン市内は人がたくさん、皆若い人が多く、ちょっと前は自転車だったそうですが、バイクがものすごく、排気ガスで喉をやられました。

今回、私的には自分で思ったより、すんなり受け入れられ、懐かしささえ感じられる感じでした。小さいころ親父の実家も農家で、似たようなもんだったかなと。友人はさすがに辟易としてました。後々思ったのですが、私がすんなり受け入れられたのも、ロータリーで観光地でないフィリピン・ダバオを経験させていただいたからかなと。経験がなければ、私も友人と同じように辟易とし、“もう二度とこない”となっていたかもしれません。このように、仕事は当たり前として、何が正しく何が間違ってるかはわかりませんが、他に何か出来ないかなと思えるようになってきているのは、ロータリーに入会させていただいたおかげと思っております。

最後に急に寒くなりました。体調には気を付けましょうと付け加えさせていただきまして、挨拶とさせていただきます。

幹事報告

1. コーディネーターニュース 2023年12月号
2. クラブオール配信付随NO.についてお知らせ
3. パキスタン渡航に際して白衣寄付のお願い
4. 管理運営セミナー当日の交通について
5. RLI 実行委員募集ご案内
…ガバナー事務所
6. ハイライトよねやま 284
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

会員の記念日

お誕生日おめでとうございます！



松本 恭一会員(11月9日)

結婚記念日 淵岡 彰介会員(11月12日)

創業記念日 猿田 正城会員(11月15日)

ニコニコBOX

◆地区補助金プロジェクト委員長 富 一美様
本日は卓話と呼んで頂きありがとうございます。

卓話

「地区補助金を利用したプロジェクトの
具体例等」
地区補助金プロジェクト委員会
委員長 富 一美様(成田空港南RC)



銚子RCの皆様、こんにちは。

本日は、地区ロータリー財団委員会の方へ卓話のご依頼をいただきましてありがとうございます。また、日頃はロータリー財団へのご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。私は今年度地区補助金プロジェクト委員長を仰せつかっております成田空港南ロータリークラブ&千葉コネクトラロータリー衛星クラブの富と申します。二つのクラブに所属しております。どうぞ、宜しく願いいたします。

卓話依頼書の内容が「地区補助金を利用したプロジェクトの具体例等」をご希望とのことでしたので、地区補助金プロジェクト委員会の方からお伺いさせていただきました。それでは、順を追ってご説明をさせていただきます。

◆補助金の規模と期間についてご説明をさせていただきます。

・まず、初めに1回限りの比較的小規模なプロジェクトが対象でございます。

・次に、国内の活動でも、国際レベルの活動でも可能でございます。

(海外の場合には、相手国にロータリークラブが無くても可能となっております。)

・次に、補助金を受ける年度内に報告書の提出を完了するまでが期間ということをご留意いただきたいと思います。

※ただし、いずれの場合もですね、ロータリー財団の定める『ロータリー財団 地区補助金 授与

と受諾の条件』を遵守することが求められております。これは、後ほど補助金マニュアルの59ページ～69ページをご参照いただきたいと思います。以上が、規模と期間についてのご説明でございました。

◆補助金の金額について順を追ってご説明をさせていただきます。

昨年度実施した「地区補助金に関するアンケート調査結果」を受けまして、2023-24年度に実施されるプロジェクトに限りまして、試験的に申請内容が3点ほどブラッシュアップされまして申請内容の幅が広がっております。

これは、未だ正式決定ではございませんが、このブラッシュアップされた3点につきましては、財団委員会の中で、次年度も今年度同様の申請条件で進める方向で考えております。

ブラッシュアップされた一つ目になります。プロジェクト1件あたりの補助金上限額が、変更前は30万円でしたが、変更後は60万円使用可能となっております。

(※これに関してのクラブ拠出金の割合は従来通り変更がなく、事業費支出の50%以上で、補助金の下限の設定も従来通りございません。)

※また、申請が地区補助金予算の限度額を上回ってしまった場合には、減額措置をとらせていただく場合もございますので、ご承知置きいただきたいと思っております。

ここで、分かり易いように、クラブ拠出金の具体的な例をお示ししたいと思いますので、スライドの表をご覧くださいと思います。

1) まず、事業総額が、120万円以上の場合、地区補助金支給額は最大60万円で、クラブ拠出金は残りの金額を拠出していただくこととなります。

2) 続いて、事業総額が、100万円までの場合、クラブ拠出金は50万円以上で、地区補助金は残りの金額を拠出していただくこととなります。

3) 続いて、事業総額が、50万円までの場合、クラブ拠出金は地区補助金の同額以上で、地区補助金はクラブ拠出金の同額以下となります。

以上が、補助金の金額のご説明でございました。

◆クラブからの補助金の申請可能件数について/説明をさせていただきます。

ブラッシュアップされた二つ目になりますけれども、クラブからの/申請可能な件数に変更前は1クラブあたり1件のプロジェクトまでであったものが、変更後は最大2件のプロジェクトまで申請可能となっております。ちなみにですね、当地区では、今年度実施分の申請で、1クラブ2件申請をされたクラブが4クラブございました。

※但し、TRFから受給される補助金には/限りが

ございますので、プロジェクトの優先順位を申請時に申告いただきまして、全てのクラブからの1件目の申請承認後、補助金に余裕があった場合にですね、2件目の申請承認をおこなわせていただきます。事業の優先順位を必ず申請書に記載をしていただきたいと思います。

以上が、申請件数のご説明でございました。

◆受益者が変わる/複数年度プロジェクトについてご説明させていただきます。

これは、ブラッシュアップされた三つ目になりますけれども、受益者が変わる複数年度のプロジェクトにつきましては、変更前はその都度協議していたものが、変更後は、最長5年までのプロジェクトが申請可能となっております。ちなみにですね、当地区では、今年度実施分の申請で、複数年度のプロジェクトの申請をされたクラブが、6クラブございました。

複数年度のプロジェクトを計画されておられる場合は、地区補助金申請書10番の長期計画書の欄にご記入をいただくこととなります。また、従来通り、同一事業、つまり(受益者・授与者・内容がすべて同じプロジェクト)におきましては、2年連続の申請はできませんのでご承知置きいただきたいと思っております。

【理由としましては、特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的または、過度の支援にあてはまるため】としております。

具体的には、同じ支援が続いてしまうことで/受益者の自立を妨げてしまうことを避けるためでございます。受益者が、ロータリーの補助金による継続的な支援がないと生活や活動ができなくなってしまうというような状況を作りださないようTRFから指導がございますので、その辺のところをご理解いただきたいと思います。それじゃあ、3年目だったらどうなるんですか?というご質問が良くあります。これは可能です。但しですね、申請数が多く、申請が地区補助金予算の限度額を上回ってしまった場合、一定のルールに従って他のプロジェクトより大幅な減額の対象となる場合がございますのでご承知置きいただきたいと思っております。地区補助金の概要のご説明はこの辺にさせていただきます。

◆申請から終了報告書までのスケジュール感についてご説明させていただきます。

・提案書相談時期は、2024年3月31日まで/随時受け付けます。

・申請書提出期間は、2024年3月1日～3月31日までで、締切期日としては、3月31日当日消印有効となります。

・審査期間は、2024年4月1日～4月17日までで、4月20日が最終の補助金選考会となり

ます。
 ・補助金の交付期間は、TRF より地区に補助金が振込まれ次第となります。

その際に、為替 (R レート) によって地区補助金の支払い額が増減することがありますのでご了承くださいたいと思います。

・プロジェクトの実施期間は、2024 年 7 月 20 日ごろ (予定) ~2025 年 4 月 30 日までです。

・最終報告書提出期日は、原則プロジェクト終了後 1 ヶ月以内で/最終期限は 2025 年 5 月 30 日 となります。

以上が、申請までのスケジュール感のご説明でございました。

◆2023-24 年度の/地区補助金の活用傾向について簡単にご報告させていただきます。

今年度、地区内のクラブの皆様から申請された補助金プロジェクトは 41 件、それから 2790 地区ロータリー財団委員会が今回の財団セミナー等の開催費として 2 件、それから地区補助金奨学生分として 1 件の合計 44 件でございましたが、クラブの都合でプロジェクトを中止されたクラブが 1 クラブございましたので、差し引き 43 件となりました。

地区補助金の活用傾向は、教育の分野が圧倒的に多く半数を超えまして、残りは表の通りとなっております。

◆具体的な 43 件の地区補助金プロジェクトの内容一覧につきましては、お手元に配布してございます/申請クラブ一覧を後ほどご覧いただきたいと思ひます。

◆この後、銚子 RC さんからのご要望に基づきまして、2023-24 年度、地区補助金を活用した他クラブからの申請されたプロジェクトの簡略化したご紹介を 40 件全部できるとは思ひませんが、時間の範囲でさせていただこうと思ひます。

◆他クラブからの申請されたプロジェクトの簡略化したご紹介

以上を持ちまして、卓話の方は終了とさせていただきます。

具体的な申請方法につきましては、来年 2 月 3 日の補助金セミナーでご説明させていただきます。ぜひ本日の他クラブのプロジェクトの事例を参考にして早めのテイクアクションをしていただき、ぜひ今年度ご申請をいただけることをお待ちしております。どうぞ宜しくお願いを申し上げます。ご清聴有難うございました。

表彰



ポールハリスフェロー
 マルチ 6 回目
 島田洋二郎会員



新ポールハリスフェロー
 常世田祐一会員



第 4 回米山功労者
 上総 泰茂会員

プレゼンターは地区補助金プロジェクト委員長富様
 にお願ひしました。

【出席報告】

会員総数 34 名 出席計算 32 名
 出席 22 名 欠席 10 名
 出席率 68.75%
 欠席：東君・東川君・宮内(龍)君・村田君
 佐藤君・高瀬君・上原君
 吉原君・鈴木君・高橋宏明君

【M U】

11/18 第 2 回 RYLA 実行委員会 須永君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 5,000	計	¥188,000
スモールコイン	¥ 2,318	計	¥ 19,183
米山 BOX	¥ —	計	¥ 19,110
希望の風	¥ —	計	¥115,000

次週 (11 月 29 日) プログラム
 「地域おこし協力隊 (多文化共生) の
 業務紹介」
 銚子市地域おこし協力隊 岡田 哲史様
 ロイターマン絵美様
 お弁当：膳(幕の内)